

天城遠征の支援について

令和4年11月5日

OB総会資料

1. 天城遠征実施状況

15年ほど前から実施している天城遠征であるが、コロナ禍になってからは、昨年11月の1回のみの実施に留まっている。今年の実施も模索したが、第6波、第7波で厳しい状況であり、現役の体制が整っていないことから年内の実施は断念した。来年以降については、遠征経験のある現役が卒業してしまう現状があり、継続は厳しいと思われる。

2. 令和3年11月の天城遠征

コロナ禍第5波と第6波の間で感染者が落ち着き時期であり、11月6日（土）～7日（日）に天城遠征を実施した。夕方から天候不良のため天城山を下り、道の駅「伊東マリンタウン」で一晩過ごすことになった。

道の駅では、各OBが望遠鏡を展開してみたものの、20時台半ば頃からポツポツ雨が降り始め、そのまま片付けとなった。

OB参加者（敬称略） ※括弧内数字は入学年

石塚(1969)、河崎(1979)、中村(1993)、野島(1993)

※ 石塚さんは飛び入り参加

※ 河崎さんには普通救急救命講習受講者としてのご対応頂いた

現役参加者は3年生3名、2年生1名

当初は倍以上の現役の参加表明があったが、保護者の承諾が得られない（コロナ禍であることが主な理由）こともあり、結果的に少人数となった。

以上